

未知なる世界へ 意識を飛ばしてみる
地球の記憶は地層となり 私たちに語りかけてくる

さあ 土佐清水で大地と対話する準備をしようよ
あらゆる知覚へ作用する装置としての 五次元展示

TOSASHIMIZU
海のギャラリー・竜串・土佐清水
2021

10/29 (金) ~ 31 (日)

—地球と対話する— 南極絵巻と 土佐清水の大地

竜串、海のギャラリーへ
地球との対話をしよう
竜串、海のギャラリーから
未知なる世界に触れてみよう



イベントの詳細、関連情報は
土佐清水ジオパーク構想
のお知らせページへ

祝 認定 /

謝辞：高知大学 池原実（教授）様、R/V 白鳳丸 KH19-6 Leg.4 航海乗船研究者及び船員の皆様にご感謝申し上げます

南極絵巻とは……

2019年12月19日から2020年1月16日の期間

学術調査船「白鳳丸」の80周年世界一周研究航海の一部として南極航海 (KH19-6 Leg4) が実施されました

国内外の地球科学の研究者約30名が白鳳丸に乗り込みササオカもその一人として乗船しました

ササオカは30日間に及ぶ

船上での身体経緯(研究/調査/食事/生活)を

墨で描き10mの南極絵巻を制作しました

この絵巻は日本全国地方を点点と巡回していきます



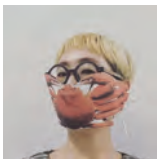
祝 認定 /



土佐清水ジオパーク

日本列島ができた頃の激動の時代を記録したダイナミックな地質・地形遺産を持つジオパーク。今展示が行われる電車エリアには、日本列島の激動の時代に大地が揺れ動いた痕跡が生き生きと残されている。今年9月よりジオパークに認定された!

ササオカミホ
science designer / 余白の心



愛知県北名古屋市 生まれ
信州大学 大学院修了 (地球科学)
地球科学分野での仕事を約20年間経て2015年株式会社SASAMI-GEO-SCIENCE 設立
サイエンスデザイナーの仕事をしながら、大地に学ぶ科学を根拠にし、芸術表現の可能性を探る作家としての活動を展開している

土佐清水ジオパークとの共同企画!

トークセッション

- 場所 海のギャラリー内のテラス
- 時間 13:30 ~ 15:30
- 定員 20名 (事前申込が必要です)
- 申込 土佐清水ジオパーク推進協議会
 - TEL.0880-87-9590 / FAX.0880-87-9595
 - geopark@city.tosashimizu.lg.jp

30(±)
13:30 ~

※ 雨天の場合は館内にて実施します
※ COVID19 の状況により変更が生じる可能性があります



池原 実 高知大学
海洋コア総合研究センター (教授)

専門は古海洋学。南大洋や黒潮海域を主なフィールドにし、新生代における全球気候変動の復元とそのメカニズムの解明に関する研究を行っている。



内容

ART×SCIENCE

近くて遠い、遠くて近い、芸術と科学が交じり合う。ササオカミホと、南極航海の研究リーダーだった池原実氏(高知大学)によるトークセッション。芸術の表現者と科学の研究者による大地との対話の様子を覗いてみましょう。



© FUMITO SUZUKI



日時 2021年10月29日(金) ~ 31日(日) open 9:00 close 16:00

鑑賞 海のギャラリー入館料が必要です (大人300円、小・中学生100円)



会場 海のギャラリー 所在地: 高知県土佐清水市電車 23-8 駐車場: 大型2台、普通車70台